

民族薬物資料館 一般公開

民族薬物資料館の一般公開は今年で7回目を数える。例年どおり、一日5回、各回1時間、館内を案内しながら、漢方薬、和漢薬、健康食品原料、インド薬物などについて解説し、また民族薬物データベースの使い方を説明した。今年は特に、正倉院に納められている生薬と同類の生薬の展示並びにその説明に力を入れた。また、大学院生らによる研究内容のポスター発表を行った。予約者は24名であったが、実際の来館者は48名を数え、真剣に話を聞かれていた。講演会には、大阪大学大学院薬学研究科の高橋京子先生をお招きし、「漢方薬の効き方を科学する：クスリとリスク」と題してご講演いただいた。会場に集まった約40名の参加者は、上手な和漢薬の使い方を勉強しようと熱心に耳を傾けていた。

公開日：2004年10月30日（大学祭期間中）

1. 一般公開をどのように知りましたか？

①新聞	1
②ポスター	8
③ホームページ	3
④学園祭	11
⑤人に聞いた	5
⑥案内状	5
⑦その他	3

- ・良いお薬を広くPR出来たらいい
- ・動物生薬
- ・効能、基源
- ・自分の飲んでいる薬の名もあり興味をひかれた
- ・薬の作用等がわかり、よかった
- ・市販の生薬、漢方薬、健康食品、サプリメント等の効果
- ・医食同源
- ・対症療法ではなく普段の食事で摂れないか

2. 説明はどうでしたか？（複数回答可）

①わかりやすかった	30
②わかりにくかった	0
③もっと詳しく知りたい	3
④もっと簡単な説明がいい	1
⑤難しかった	0
⑥その他	

- ・とても丁寧な説明だったのでよくわかった
- ・多元的説明でよかった

3. 生薬にどのような興味をお持ちですか？

- ・薬効 2
- ・和漢薬の授業で興味を持った 2
- ・生薬＝くすり を明確に出来た
- ・植物の利用
- ・栽培
- ・副作用が少ない
- ・効き目が緩い
- ・一部診療に使っている
- ・多くの生薬があることがわかった
- ・食卓にのるものにどのような効果があるのかを知り、生活に生かしたい
- ・あまり害を受けずに体質改善できそう
- ・具体的にどのように服用するべきかを知りたい
- ・富山経済の起爆剤と成り得るかどうか
- ・21世紀の日本は和漢薬の時代だと思う

4. 資料館一般公開に参加され一言感想をお書き下さい

- ・詳しい（親切的な）説明でよかった 3
- ・いろいろな薬に驚いた 3
- ・せんぶりは苦かった 2
- ・非常に興味深く拝見した 2
- ・熊がいた
- ・すごい数にびっくり
- ・毎年参加しているが何度来ても楽しい
- ・普段何気なく使っている薬の使用方法、原材料などがどのようなものか現物をみて驚き感心が深まった
- ・大切な資料が地震発生時に壊れないようにしてほしい
- ・大変参考になった
- ・有益なお話でよかった
- ・貴重なものが見られてよかった
- ・また是非来たい
- ・知識がないがとても楽しく見学できた
- ・学問は面白い
- ・随分整備され管理が大変と思う
- ・保存、管理も整っていて感心した
- ・いろいろな地域に多くの生薬があることを知り勉強になった
- ・世界の珍しい生薬等を見ることが出来よかった
- ・今年は熊出現が多発、熊も人間も動物、生きたいものだ